



佐土原ロータリークラブ週報



会 長：佐藤 高元 **幹 事**：太田 忍
副 会 長：梶田與之助 **会報委員長**：林 厚雄
会 計：村岡 博
事 務 局：〒880-0211 宮崎市佐土原町下田島 11703-18
 TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877
 携帯：090-9596-6114 吉野由里子
例 会 日：毎週水曜日
例 会 場：ハイビスカス ゴルフクラブ
 TEL：0985-73-0109

1月3日プログラム予定・・・特別休会
 1月10日プログラム予定・・・新年家族懇親会

第958回 平成18年12月27日(水)

- 本日のプログラム
- 1. 点 鐘
 - 2. ロータリーソング
「手に手つないで」
 - 3. 会 長 の 時 間
 - 4. 幹 事 報 告
 - 5. 年 度 末 懇 親 会
 - 6. 点 鐘

されると、その日か翌日一通り目を通す事になっている。そうすると日本のロータリーは勿論、世界のロータリーの動きがわかると同時に、必ず一つや二つくらい、はっと思ふような記事に接することがある。これが何とも言えない楽しみでありこれがあるからロータリーをやめられないのである。」
 町田さんのロータリーに対する積極的な姿勢・態度に敬服します。ロータリー活動が自分の人生にきちんと根をおろしていらっしゃる。また、こんなにロータリーの友を大事に生かしていただくことは編集者にとってどんなに嬉しく、光栄なことかと、自分のことのようにうれしくなってきました。町田さんが言っているような「はっと思ふような記事」は、友愛の広場にあります。皆さんも是非目を通してみてください。

第957回の記録 平成18年12月20日

★ 会長の時間 佐藤 高元君
 みなさん今日は、今日は「ロータリーの友」についての話を致します。私はロータリーの友の「友愛の広場」に興味を持って読んでいます。この欄には、全国のロータリアンから寄せられたエッセー・雑感・訪問記などが、掲載されています。その中から2・3紹介します。
 川崎多摩クラブの町田 尚さんの、「93歳の私とロータリー」町田さんは満93歳、ロータリー会員として33年。最近と同級生もだんだん少なくなり次第に孤独になっていく。若い人たちとは話題が無く近づいてこない、例会でも補聴器を使っているが話が良く分からないことが多くロータリーへの出席も次第につまらなくなってきた。そんな町田さんが次のように書いています。
 「そんな状態ではあるが、楽しみがまだ残っている。それは、ロータリーに出席して、若い人たちの元気な姿に接することと、ロータリーの友という雑誌を手にする事である。
 私はロータリーの友が毎月第一回例会で配布

東京本郷 小勝善一郎さんの「特高隊員と親子の絆」小勝善一郎さんは85歳でいわゆる戦争体験者である。1945年(昭和20年)5月特高隊員として鹿児島に赴任。8月15日終戦。かろうじて生き残った特高隊員として次のように書いています。
 「特高隊員としての仲間が大勢戦死した。特攻隊としての出撃は志願ではない。すべて上からの命令だった。これは死刑宣告に等しい。片道の燃料だけで飛行場を飛び立つとき、全員が遺書を書いた。その遺書は全部母親宛であった。父親に書く人は一人もいない。このとき、つくづく母親の偉大さを思い知らされた。
 今日のロータリーにおいても青少年育成は重要な課題となろう。近年、殺伐とした世の中になり、人と人とのふれあいが感じられなくなった。青少年育成にとって母親がいかに重要な役割を果たしているか。やはり、子供にとっての基本は母親だ。(裏へ続く)

今こそ、この母親を中心とした「親子の絆」を真剣に見直す時期ではないだろうか。当クラブでもこのテーマを最重要継続活動として取り組んでいる。

特高隊員は手を振って見送る同僚に決して涙を見せることなく、笑顔で飛び立ったと言われています。しかし、一人で空を飛びながらきつと「お母さん」と幾度も叫んだに違いありません。

誰から教えられたかよく覚えていませんが、母親を泣かせるようなことはするなという育てられた想いがあります。小勝さんが書いているように「親子の絆」こそ子育ての基本であり、人格形成の基になることが見直さなければなりません。ロータリーとしてどのような取り組みが考えられるのか今後の課題としておきます。

★ 幹事報告 太田 忍 君

※例会場変更のお知らせ

宮崎東ロータリークラブ 平成19年1月15日
例会より ウェルシティ宮崎となります。

※ 都城3クラブより特別休会・例会時間変更届け

※ ガバナー事務所及びガバナーエレクト事務所より年末年始休みのお知らせ。
「詳細は省略させていただきます」

★ 二回目となるポール・ハリス・フェロー襟章を財団委員長より受け取る、岩切正司会員



～ MEMO ～

.....

.....

.....

.....

.....

出席状況 第954回 平成18年11月29日			
会員数	30名	欠席者数	5名
出席者数	25名	メイクアップ	2名
出席率	83.0%	修正出席率	90.0%

★ 会員卓話 太田 忍 君



一年を振り返っての報告から始まり、現在の世界の情勢・人口情報について話す太田会員

★ 会員卓話 山脇 忍 君



ノロウイルスについて対処法など含めて、色々な話をする山脇会員



ポール・ハリス・フェロー襟章

言動はこれに照らしてから

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか